

朝焼けを浴びながら走る(11/20・中根一金上)



おらが湊鐵道応援団報

第212号

勝田 | 阿字ヶ浦

急行あじがうら号 快速なかみなと号 **新しい年の第一歩は湊線から**

初日の出&初詣、先着乗車300名様には「開運福袋」をプレゼント

恒例の初日の出・初詣列車の運行を2025年(令和7年)元日(水)に実施します。海浜鉄道・応援団共同によるこの企画は17回目の開催で、毎回300名前後のお客様がご乗車し好評をいただいております。ご乗車には「湊線1日フリー切符」(大人1,000円、子ども500円)が便利です。本州では犬伏崎に次いで早い初日の出と初詣のビューポイントへは、応援団員がご案内をします(3両編成のあじがうら号の乗車定員(240名)を大幅に超えた場合は、なかみなと号へのご案内となります)。ご家族・お友達お誘い合わせでぜひご参加ください。

急行あじがうら号

勝田5:29発一那珂湊5:44着ー阿字ヶ浦5:57着(工機前は停まりません)

阿字ヶ浦駅(鐵道神社)ー堀出神社・ほしほし神社ー酒列磯前神社ーホテルニュー白亜紀臨(初日の出)

初日の出は午前6時48分です。

先着300名様に、ホテルニュー白亜紀無料入湯券(元日午前10時から使用可能)、ほしほし、携帯カイロなど「開運福袋」をプレゼント。各神社やホテルなどで甘酒等のサービスがあります。



ことしのホテルニュー白亜紀臨からの初日の出

快速なかみなと号

勝田6:04発一那珂湊6:18着ー磯崎6:30ー阿字ヶ浦6:32着

那珂湊駅ー天満宮ー湊公園(初日の出)ー檀原神宮ー四郎介稲荷

※快速なかみなと号は那珂湊方面の初日の出・初詣企画です。

【主催】ひたちなか海浜鉄道株式会社
おらが湊鐵道応援団

【協力団体】酒列磯前神社・堀出神社・檀原神宮・天満宮・四郎介稲荷神社・茨城中央ほしほし協同組合・ホテルニュー白亜紀・ひたちなか商工会議所



←開運福袋が楽しみ

マスクの着用にご協力ください。また、熱・咳のある方、体調不良の方は参加をご遠慮ください。

キハ20と 写真作家人生のキーポイント



写真作家 吉永陽一さん

私が湊線と出会ったのは、茨城交通時代の1990年代初めです。当時はまだキハ20系列のディーゼルカーが大多数を占め、「キハ20」が好きな私にとっては楽園でした。

それから十数年後、東日本大震災直後のチャリティー写真展へ参加し、かけがえのない写真仲間の友人と湊鐵道応援団の皆様に出会えました。この写真展がきっかけで初個展へ挑み、「空鉄(そらてつ)」が世に出たことを思うと、2011年の出会いが写真作家人生の転機だったと感じています。



また、キハ205をヘリコプターから空撮した際は、数少ない国鉄形旧型ディーゼルカーを記録でき、湊線のポスターにも使っていたのは大変光栄です。

ただし、時間というのは残酷なもので、最後に残ったのはキハ205の一両のみ。偶然にもキハ20形ラストナンバー車であり、全国の営業運転用キハ20形の最後の車両となりました。偶然にしては出来すぎている気もしますが、キハ205が水島臨海鉄道から湊線へ譲渡されてきたときから、何か縁があったのでしょうか。

そして最後の雄姿にも立ち会えることが叶いました。チャリティー写真展で出会った仲間たちと味わうエンジン音に、半世紀前の車内の空間を思う存分堪能し、最後のキハ20形との別れを告げられた気がします。

アテンドしていただいた応援団の皆様へ、改めてお礼申し上げます。湊線の車両はガラッと変化しましたが、魅力的な沿線風景はそのままです。海浜公園方面への延伸も計画され、これからも新たな景色が待っていることでしょう。



お疲れさまでした。キハ205が静かに引退

旧国鉄形の気動車として人気を集めていたキハ205が、このほど貸切り運行で静かに引退しました。キハ205は1965年の製造でことし59歳、湊線には1996年に来て28年間にわたり活躍しました。ラストランでは「さよならキハ205」のヘッドマークを付けて元気に沿線を走行、那珂湊駅での最終記念撮影では鉄道ファンとともに海浜鉄道の運転士や職員らも感慨深げでした。

ひたちなか市誕生30周年記念式典で特別表彰

11月1日に開催されたひたちなか市誕生30周年記念式典で、映えある11団体・個人の特別表彰にひたちなか海浜鉄道とともに、おらが湊鐵道応援団が選ばれ表彰されました。これも自治会をはじめ地域の皆様を支えられたお陰です。これからも「鉄道を活かしたまちづくり」をモットーに湊線沿線とひたちなか市の発展に微力ながら尽力していきたいと思っております。

NEW 冬バージョンの応援券と硬券フリー切符を発売

12月1日(日)から来年2月末日まで、湊線応援企画の「湊線応援券」と「特製硬券1日フリー切符」の冬バージョンを那珂湊駅と勝田駅湊線改札で販売します。セット価格は1,000円です。

切符は特大の「D型倍寸硬券」で、旧型車の4連走行のイラストが描かれています。また今回から新シリーズになった応援券は、沿線の田んぼに飛来した白鳥たちと銅色列車です。※切符には当面の間、旧運賃が印刷されています。



湊線延伸事業

新駅1の開業予定地。奥が阿字ヶ浦海岸方面→

海浜公園南口付近までの工事施工認可を取得 阿字ヶ浦駅から1.4km、2029年度開業めざす

湊線の延伸事業について海浜鉄道とひたちなか市は、ことし3月に申請していた先行開業区間の工事施工について、国(国土交通省)が11月18日に認可をしたと発表しました。

先行開業区間(第1工区)は、阿字ヶ浦駅から国営ひたち海浜公園南口付近の「新駅1」までの1.4kmで、事業費は用地取得費などを含めて約59億円を見込んでいます。

新駅1は阿字ヶ浦土地区画整理事業地内にあり、海浜公園南口が間近なほか、県が新たに造成を開始した常陸那珂工業団地の拡張地区約23haが目の前で、進出事業の通勤需要にも期待がかかります。

第1工区の事業期間は令和7年度から11年度までの5か年計画。来年3月までに国の支援の前提となる「鉄道事業再構築実施計画」を策定し、市や海浜鉄道の事業費負担を少しでも圧縮したい考えです。

大谷市長は19日、「市民、議会をはじめ多くの皆様にご理解をいただきながら、引き続き湊線の延伸を支援してまいります」というコメントを出しました。



駅的环境整備ありがとうございます

駅名	12月1日(日)	1月12日(日)
中根	柳沢美田多・相金・三反田班	
高田の鉄橋	柳が丘・関戸町・田中町自治会	
那珂湊	神敷台 部田野小谷金十三奉行	湊中央 湊本町商店街
殿山	和田町・殿山町	七丁目・牛久保町
平磯	平磯・平磯清水町自治会	
磯崎	磯崎町自治会	
阿字ヶ浦	阿字ヶ浦自治会	

※朝8時30分(中根駅と高田の鉄橋駅は8時)から実施します。
※1月の各駅的环境整備は、第2日曜日の12日になります。

三反田小6年生が中根駅に花植え

11月19日朝、市立三反田小学校(草野敦子校長)の6年生の14人と先生らが、中根駅ホームにある3つの花壇へ、パンジー100株と、春を彩るチュリップの球根100個を丁寧に植えてくれました。黄色のパンジーの花言葉は中根駅にふさわしい「つつましい幸せ」です。気温8度の寒い朝でしたが、児童の皆さんは同級生と楽しく作業したり、行き交う列車に笑顔で手を振ると、車内からも応えてくれたり、交流のひと時になりました。ありがとうございました。



野菜と海産物の朝市 毎月第一日曜日に開催

■12月1日(日) 午前9時~11時頃まで ■那珂湊駅1番線ホーム ※ホームへの入場は無料です。

湊線沿線の「いま」がわかる! 応援団facebookページ「いいね!」15,200名を達成しました!

